

保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

令和7年度 部会年間計画書

部会名：		全体会・担当者会					
部会長（氏名・所属先）：		石田（社会福祉法人 夢21福祉会）		副部会長（氏名・所属先）			
その他事務局員（氏名・所属）：		小堀（保土ヶ谷区役所高齢・障害支援課）、増元（保土ヶ谷区役所こども家庭支援課）、大竹（保土ヶ谷区社協） 戸村（恵和）、島田・早坂（ほどがや希望の家）、平良（生活支援センター）、田中（わおん相談支援事業所）、 遠藤（保土ヶ谷区基幹）					
問合せ先	氏名：	遠藤 菜穂			電話：	045-333-8611	
	所属先：	保土ヶ谷区基幹相談支援センター			メール：	hodogaya-kikan@hodogayayume.onmirosoft.com	
構成機関	相談支援従事者	27	就労支援センター	2	発達障害者支援センター	1	
	障害福祉サービス事業者	86	医療機関	6	教育関係機関	9	
	民間企業	0	高齢者介護の関係機関	1	当事者・当事者団体	2	
	当事者の家族	3	権利擁護関係団体・者	1	大学等	0	
	公共職業安定所	0	保健所・保健センター	0	保育所	0	
	児童相談所	1	身体障害者相談員	0	知的障害者相談員	0	
	民生・児童委員	0	地域住民代表	0	区福祉保健センター	1	
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ	8	
	社会福祉協議会	1	その他	6	合計	157	
実施概要 全体会（2回）、担当者会（3回）、3機関定例CCとの共催（1回）を以下の狙いで循環。 ①自支協の目的や全体像、その他共通する大事なテーマ等の周知・共有→②相互理解と身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有→③共有された課題に対する手だてのアイデア出し→④得られたアイデアの整理と地域生活支援拠点整備計画等への反映→⑤それも受け次年度各部会活動計画へ反映→⑥今年度活動報告と共に次年度の各目標や取り組み計画等を共有							
年間目標 各現場での日頃の実践（支援や地域交流等）の好事例を共有し、その実践を区域に拡げて地域に共に助け合える人を増やしていくことで、障害のある方も暮らしやすい保土ヶ谷区の実現を目指す。そのためには各部会の年間目標、拠点整備計画やにも包括が地域福祉保健計画と連動すべく一歩一歩を着実に、具体的に実現させていく。							
月	活動内容					会議開催日時	
4月							
5月	（第1回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 自支協の目標や全体像等の再周知。各部会の前年度報告と今年度計画、拠点整備計画、区制100周年イベント等の共有。（＋その他必要に応じ）					5/15（木） 14:00-16:30	
6月	（第1回担当者会）/場所：保土ヶ谷区役所地下会議室 各部会活動について（現状や展望、気づきや課題、どうしていけるとよりよいか、区制100周年の件など）意見交換（＋その他必要に応じ）					6/3（火） 14:00-16:30	
7月							
8月							
9月							
10月	（第2回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 各部会中間報告。地域との連携、身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有（＋その他必要に応じ）					10/7（火） 14:00-16:30	
11月	（第2回担当者会）/場所：保土ヶ谷区役所地下会議室 第2回全体会結果の共有とあらためて各部会活動を通して気づけた地域で共通する課題の共有。その上で手立てのアイデア出し。（＋その他必要に応じ）					11/10（月） 14:00-16:30	
12月	区3機関定例カンファレンスとの協働。アイデア提案や協議					12/10（水） 9:30-11:30	
1月							
2月							
3月	（第3回担当者会議）/場所：保土ヶ谷区役所地下会議室 地域生活支援拠点整備計画等の共有。各部会の今年度報告書と次年度計画書の共有。（＋その他必要に応じ）					3/3（月） 14:00-16:30	
必要予定の予算とその内容 自立支援協議会全体で62万円の予算計上。（うち、ホームページの委託更新費は13万円）							
その他自由記載 （部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。） 地域づくりのためには、自立協以外の団体との共催・協働・協賛等を積極的に進め、他分野多職種との連携を気軽にできる関係性が区域で構築されることが望ましい。これが当たり前になると、保土ヶ谷は誰もが住みやすいまちになる。							